



協和道路株式会社グループ SDGs宣言

当社は、「確実に受注活動を促進しながら、受注の確保を図り、環境により良い技術と品質管理を駆使して顧客ニーズに応え、社会に貢献できる体制の確立を図る」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年6月22日

協和道路株式会社

代表取締役 東 誠



重点項目(ターゲット2030)

地域の夢を運ぶ路(みち)づくり

道路舗装工事を通して、強靱なインフラを整備し、地域の夢を運ぶ路(みち)づくりに取り組みます。地域の皆さまと協調し、調和しながら、地域の発展や皆さまの暮らしの充実に貢献してまいります。

【主な取り組み】

透水性保水型舗装(涼土施工)、独自の舗装技術と管理ノウハウ(空港維持)、国土交通省地方整備局局長表彰受賞、国土交通省松山河川国道事務所事務所長表彰受賞



健康経営・活力ある職場づくり

従業員の健康維持・増進のため、積極的に健康経営に取り組みます。従業員一人ひとりが心身ともに健康で、生き生きと働くことができる職場づくりに努めてまいります。

【主な取り組み】

多様な人材の採用(女性・外国人・障がい者等)、定年後の再雇用、「えひめ仕事と家庭の両立応援企業」認証取得、「健康経営優良法人2021」認定取得、社員(現場)の声の把握、資格取得支援、奨励金制度



グリーンインフラ・環境負荷低減

グリーンインフラの整備を通して、「環境保全・改善」「防災・減災」「地域の魅力向上」に取り組みます。省資源・省エネ・リサイクルの実践により、環境負荷を低減し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

ISO14001認証取得、天然芝によるグリーン事業、アスファルト合材の再生、汚泥処理・堆肥化によるリサイクル、太陽光発電システムの導入、排ガス適合重機の使用、愛媛県資源循環優良モデル事業所認定



労働安全衛生・品質の向上

労働災害のない安心安全な労働環境の実現とともに、安全衛生水準の向上に努めます。品質の継続的な改善・向上に取り組み、皆さまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

ISO45001認証取得、現場パトロールの定期的実施、安全衛生委員会の設置、ISO9001認証取得、品質管理優良賞・安全管理優良賞受賞(西日本高速道路株式会社四国支社)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。